

Mizuho Daily Market Report

2024/11/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.50	154.23	▲0.55	▲0.43
EUR	1.0455	1.0495	+0.0077	▲0.0103
AUD	0.6508	0.6504	+0.0003	▲0.0004
SGD	1.3468	1.3459	▲0.0008	+0.0072
CNY	7.2465	7.2462	▲0.0018	+0.0142
MYR	4.4608	4.4515	▲0.0185	▲0.0277
THB	34.57	34.64	+0.07	▲0.16
IDR	15884	15870	▲5	+20
PHP	58.99	58.99	+0.08	+0.31
INR	84.32	84.29	▲0.17	▲0.11
VND	25416	25416	▲6	+18

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.273%	▲12.7 bp	▲14.1 bp
日本(10年)	1.077%	▲1.2 bp	▲0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.210%	▲3.2 bp	▲16.3 bp
オーストラリア(5年)	4.116%	▲4.6 bp	▲10.2 bp
シンガポール(5年)	2.793%	▲2.5 bp	▲1.1 bp
中国(5年)	1.700%	▲0.1 bp	▲2.4 bp
マレーシア(5年)	3.599%	▲0.6 bp	▲5.3 bp
タイ(5年)	2.170%	▲3.7 bp	▲4.2 bp
インドネシア(5年)	6.773%	+0.8 bp	+4.3 bp
フィリピン(5年)	5.812%	▲2.1 bp	▲3.8 bp
インド(5年)	6.792%	▲1.5 bp	▲0.6 bp
ベトナム(5年)	2.070%	+2.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,736.57	+1.0%	+3.1%
N225(日本)	38,780.14	+1.3%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,799.87	+0.2%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	4,526.42	+0.4%	+2.2%
FTSE1(シンガポール)	3,731.39	▲0.4%	▲0.0%
SSEC(中国)	3,263.76	▲0.1%	▲1.8%
SENSEX(インド)	80,109.85	+1.3%	+3.6%
JKSE(インドネシア)	7,314.11	+1.6%	+2.5%
KLSE(マレーシア)	1,597.45	+0.5%	▲0.4%
PSE(フィリピン)	6,850.00	+1.0%	+1.3%
SETI(タイ)	1,443.31	▲0.2%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,234.70	+0.5%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.51	▲0.8%	+1.2%
金	2,625.01	▲3.4%	+0.5%
原油(WTI)	68.94	▲3.2%	▲0.3%
銅	8,923.43	+0.9%	▲0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.80	—	156.00
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6435	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.2990
USD/INR	4.4400	—	4.5030
USD/THB	34.30	—	35.15
USD/IDR	15630	—	15930
USD/PHP	58.65	—	59.30
USD/INR	83.45	—	84.60
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半でオープン。トランプ次期政権において財政規律重視派と目されるペーセント氏が指名されるとの報道を受け、米国のインフレ抑制期待から米金利と共にドル円は一時153円台半ばまで下落。しかし次第に円は売り戻され、下げ幅を戻し結局154円台半ばで海外に渡った。アジア通貨は上昇。トランプ次期政権において財務長官にペーセント氏が指名されるとの報道を受け、米金利低下、ドル安の流れとなる中でアジア通貨は全般的に上昇する展開となった。

NY時間のドル円は154円台前半でオープン。NY時間朝方は米金利の一段の低下が重しとなり、153円台後半まで再度下落。しかし、ロンドンフィクシングにかけて154円台半ばまで反発する神経質な値動きとなる。その後は堅調な米2年債の入札結果が上値を抑え、154円ちょうど付近まで反落し154円台前半でクロスした。

【金利】

昨日の米金利は低下。トランプ次期大統領がペーセント氏を財務長官に指名され、財政政策につき極端な政策が取られづらくなるとの見方が広がり金利は低下。米10年債利回りは前営業日比▲12.7bpの4.273%でクロス。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日はペーセント氏が財務長官に指名されたことを受けた米金利低下が目立ちドル円も153円台半ばまで下落する局面があったがその後反発。本朝方にはトランプ氏がメキシコとカナダに対し25%の関税を発表したことでドル買いで反応。引き続きトランプ次期大統領に連れたニュースに振られる展開が想定されるが、インフレ懸念がすぐに払拭されるのは難しくドルが買われやすい展開を予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 企業向けサービス価格指数
(日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標
(アジア) 10月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 10月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数
(米国) 10月 新築住宅販売件数
(米国) 11月 コンファレンスボード 消費者信頼感
(米国) 11月 グラス連銀サービス活動
(米国) 11月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
(米国) 11月 リッチモンド連銀製造業指数 / 連銀景況
(米国) 3Q 住宅価格(確)
(米国) 9月 FHFA住宅価格指数
(米国) FOMC議事録

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。